



サーバス九州

日本サーバス 九州支部会報 No.138 2010年8月9日（長崎原爆投下記念日）

支部長

猛暑が続いていますがみなさまお変わりございませんでしょうか。サーバス九州の会報をお届けします。ファイルが開かない方がいらっしゃるとお聞きしましたが、別の方法で送信してみますので、そのような方はご連絡ください。

1. '10 夏例会報告

7月24日(土)、大分県豊後大野市三重町のAT会員宅で、16時からサーバス九州の例会・「バーベキュー」野外パーティを行いました。参加者は子どもさんも含めると30余人。

大分支部のみなさんの文字通りの「手作りパーティ」で、持ち込まれた野菜類はほとんど会員宅で生産されたもの。みんなりっぱなお野菜です。おいしかった手作り紫蘇ジュースも紫蘇からの栽培だとか。料理の下準備をされた女性会員、そして、手際よくテントを設営し、熱い鉄板の上で次々と豪快な鉄板焼を提供し、食後はすばやく野外映画会(会員のトラベルレポート)の準備をしてくださった男性会員。チームワークのよさに感動していました。

バーベキューに舌鼓をうちながら、交流を楽しんだ後は、自己紹介と、にわか野外映画会場で映像によるトラベル報告が行われました。

今回は大分シニアネットの英会話クラブのオーストラリアサーバス旅行(以下に報告を掲載していますので、そちらをご覧ください)の報告とブラジルの日本人学校に赴任されていたAT会員のブラジル紹介写真。カーニバルの様子が圧巻でしたし、日本人学校とそれを取り巻く地域の映像もとても興味深いものでした。

この例会でお二人の入会がありました。これから一緒に活動していきましょう。

2. サーバス活動報告

別府の IT 会員、TT 会員から上記のオーストラリアサーバス旅行の報告書をいただきましたので、ご紹介します。

TRY YOUR ENGLISH IN AUSTRALIA

サーバストラベラーズとして

大分市 TT & IT

◎ 英語力を海外で試そう..

2007年8月、私たちは「シニアネット大分」の活動の一つとして「英会話クラブ」を立ち上げました。当初20人ほどの会員が集まり、初級レベルの英会話から始めました。学習レベルも徐々に上がり、2年目の頃から折角身につけた英会話力、海外に出かけて行って、実際に現地の人たちと交わりながら試してみようじゃないか..という声が上がってきました。世話人にとっても、願ってもないこと、早速計画を進め始めました。

◎ メルボルンが決まった理由は..

日本から比較的近くて治安状態も良い英語圏であるオーストラリアが候補に上がり、メルボルンとシドニー

の2か所に絞りました。当時たまたま私(TT)の教え子が別府の実家に帰っており、連絡がとれて話を聞くと、メルボルンで家庭を持ち、彼女の娘さんが「Huntingdale Primary School」に通っており、しかもその小学校が日英のバイリンガルで教育を進めているということ、教え子の奨めもあって珍しい学校でもあるので、訪問を計画の中に入れたのでした。

◎ メルボルンのサーバスホストとの交渉・・

メルボルンの小学校を訪問するから、ホームステイ先もメルボルンに決め、しかも学校の所在地に近くにサーバスホストがいるのが心配でした。ITが出発から帰国までの全てのスケジュールを綿密に立て、飛行機の手配、現地での観光ツアーなどインターネットで予約する間に、私はホストファミリーの決定や学校訪問計画などを進めていました。NS前支部長より送って頂いた「オーストラリア・サーバスホストリスト」を頼りにまず、お世話の中心になってくれるコーディネータを選んで交渉を始めました。1人や2人のサーバストラベラーズでなく、一度に11人が1人ずつ各家庭にステイするのですから、コーディネータも大変だったようです。結局ロブ夫妻(TTのホストファミリー)がコーディネータとなって頂くことが分かり、それからと言うものは私とのメール交換が頻繁に行われました。勿論こちらから前もって11人のLOIを送ってありますので、それを参考にしてもらいましたが、例えばそれぞれの会話のレベルなども知りたがったようで、私の勝手な判断で資料を送っておきました。向こうに行って知ったことですが、ロブさん御夫妻を中心にして、事前に何度も会合を持って受け入れの準備をしてくれたようでした。感謝！ 感謝！



◎ 2泊3日のホームステイ・・

2月20日の朝、メルボルン滞在先のホテルのロビーでホストファミリーとの御対面です、彼らが迎えに来てくれたのです。私たちは前もって何回かメール交換した際、先方から写真が送られて来ていました。しかし「本物」に会うのは皆初めてで、ほとんどの人は外国旅行の経験は豊富ですが、現地の家庭に泊まるのは初めての人が多く、どんな所に連れて行かれるのか不安感と緊張感・・その気持ちはよくわかると思います。しかし「Nice to meet you」と互いに言い交わし握手すると、いっぺんに緊張感から笑みに変わり、皆さん結構しゃべっています。しかも英語で・・アタリマエデス、ハイ。皆さんの顔は安堵の表情になり、ホストファミリーの車に乗せられて、互いに手を振りながらホテルを後にしたのですが、私たちは初めてホームステイをする人たちが素敵な経験が出来るように祈っていました。2月21日の昼は、ITの宿泊先のジョセフ夫妻の広い庭でBBQパーティを持ちました。受け入れ先のホストファミリーが我々メンバーと友人を連れて30人ばかりが一堂に会し、それはそれは賑やかなパーティとなりました。前日ホテルのロビーで見た私たちの仲間の緊張した表情はどこへやら・・実にリラックスした気分で、オージングリッシュに臆することなく、あちこちのテーブルで会話を楽しんでいるじゃありませんか・・ああ、これで私たちの英会話の旅の目的は半ば達したなあと、秘かに喜び合ったものです。そのうち我々は日本の唱歌をいくつか歌い、先



方もオーストラリアの有名な歌「ワルティング・マチルダ」を披露し、雰囲気はいやがうえにも盛り上がりました。最後に庭で全員集まり記念撮影を行い、再びそれぞれのステイ先に戻り、残りの半日を楽しく過ごしたようです。

◎ バイリンガルスクールを訪問

2月22日の朝、ホストの好意で私たちはスーツケースを車に積み、学校で訪問先の小学校まで車で送ってもらい、そこで再度ホストファミリーの方々と会いました。この小学校は結構有名で、国内外からの訪問者が多いと聞いていました。私たちの後からも日本の大学生グループが見学に来るとか言ってました。お世話をして頂いた先生はN先生(淡路島出身)で学校の概略の説明と授業参観の案内をしてくれました。文字どおりのバイリンガルスクールですから英語で授業をしているクラスもあれば、日本語を使っているクラス



もありました。教師のスタッフ陣の中に日本人教師が5,6人いました。学校を去る直前、全校児童を校庭に集めてくれ、私たちはいくつかの童謡を披露しました。ただ驚いたのは、前もって知らされていましたが訪問するのに資料代として一人33ドルほど払いました。この学校でホストファミリーと別れましたが、私のホストファミリーが、私が教えた「一期一会」を早速出発前のバスの中で大きな声で言ってくれたのには、すっかり感動してしまいました。翌日の午後私たちはメルボルンからシドニーに向かって飛びました。

3. 次期例会のご案内

秋例会について

今回は大分例会とはぐっと変わった企画です。お誘い合わせてご参集ください。

日時:平成22年11月13日(土)~14日(日)

場所:長崎県平戸市田平町野田免 平戸たびら温泉 サムソンホテル(0950-57-1110)

時間:11月13日(土)15時から~11月14日(日)正午 (ホテルはネットで検索できます)

内容:

1) 11月13日(土)

15時30分~17時30分

講演:講師 HFさん 演題「隠れキリシタンの信仰生活—神は愛なり」

17時30分~18時30分

自由(平戸瀬戸が見渡せる天然温泉にどうぞ。「海と潮風のスパ」がこの宿のセールスポイントです)

18時30分~

夕食: ご馳走バイキング アルコール飲み放題付き

2) 11月14日(日)

7時30分~ 朝食

9時~12時 平戸・田平見学 (可能なら生月島まで足を伸ばしたい)

費用:宿泊代 1泊2食 11,000円

市内観光・車代 (人数によってはマイクロをレンタル?)個人だし2,000円程度?

アクセス:汽車・・・MR(松浦鉄道)平戸口駅下車、ホテルの車か長崎会員が送迎バス・・・佐世保駅前から平戸口下車

<講師について>

HFさんをお願いしています。HFさんは、今はミツバチの研究者・養蜂家として全国講演で大忙しですが、隠れキリシタンについても造詣が深く、平戸の地を旅するなら、「隠れキリシタン」についてレクチャーをしてもらうのがいいかな、と思って企画しました。翌日の「平戸観光」の事前学習になりますし、「長崎」理解には「隠れキリシタン」の問題は避けて通れません。ご期待ください。

<申し込み>

9月の終わり頃、改めて申し込みを受け付けます。今回は予告です。大分での例会時に案を紹介しましたところ、「参加します!」「車で行きますよ!」等々の声かけをしていただき、とても心強く思いました。

4. サーバス九州の会員状況

1)九州支部会員数 会員数 58名(2010年8月末現在)

内訳:福岡 11、佐賀 2、長崎 6、大分 17、熊本 5、宮崎 15、鹿児島 2、沖縄0

2)新会員紹介

大分例会で下記2名の方が新会員になりました。5月に配布の「SERVAS JAPAN HOST LIST 2010」には載っていませんのでサーバストラベラーから問い合わせがあった時にはご紹介ください。

- MMさん:大分県由布市狭間町 世界の各地を旅行されています。
- SS・SKさん:大分県竹田市、ご主人は飲食業を奥さんは観光関係のお仕事をされているそうです。

3)退会・休会者

- YMさん:何年も連絡がつかない状態になっていますので元支部長と協議の上、退会扱い処理をさせていただきます。また、調子が良くなられたらご活躍くださることを願っています。

5. トラベラー受け入れ及びサーバス旅行レポート等のお願い

トラベラー受け入れ又はサーバス旅行をされた方は体験談・報告を下記の緒方までお寄せ下さい。手紙又は電子メールなど短くても、また、写真添付もよいですのでお願い致します。会員間の情報交換になります。

6.その他

1)会費納入の件

2010年度(会計年度1月～12月)の会費がこちらの会計簿で未納になっている方には郵貯銀行の振り込み用紙をお送り致しますので、入金方、よろしくお願い致します。もし、納金が進んでいる方に

届いた場合はご容赦ください。事務不慣れなためにいろいろとミスがありますので、遠慮無くご指摘いただければありがたいです。

尚、送金はサーバス九州の郵貯銀行口座にご本人の口座から直接振り込んでいただいても構いません。その場合、送金は無料です。振り込み用紙使用の場合は若干送金手数料がかかります。通帳への直接送金の場合は入金を確認しましたら、会計担当からメールまたは入金連絡を致します。

2) 会報お届けの件

会報は支部総会決定に基づき、e-mail でお届けし、mail アドレスの無い方には郵送でお届けしていますが、今回、初試みとして、mail アドレスの無い方で FAX 受信可能な方にはそちらでお送りしてみます。事務経費削減の試みです。ご不都合がありましたら、連絡ください。プリントアウトしたものを郵送致します。

発行日:2010年8月9日
発行者:サーバス九州支部長

送金先

- ・< 郵貯口座からだ送金無料 >
記号:17240
番号:17160361(前回、末尾の1抜け。深謝)
- ・< 他銀行から > 店名:七二八
店番:728 種類:普通
番号:1716036 (有料)(これには末尾1不要)
- ・< 振込払込取扱票 >
口座記号:01950-6 口座番号36441
加入者名:サーバス九州事務局

諸会費:入会金:2,000円、年会費:一般会員 3,000円(学生 2,000円、大学院生 3,000円)、
トラベラー認定料: 会員 3,000円、トラベラー会員 6,000円
(年会費は家族会費ですが、旅行では各自が認定証を必要とします)

